



2024～2025年度 山形東ロータリークラブ会報

第1625回例会 2024年7月5日(金)

点鐘／12:30 S.A.A.／工藤 裕史

ロータリーソング/国歌、4つのテスト 会場/ホテルメトロポリタン山形

Rotary
第2800地区



RIテーマ RI会長：ステファニー A アーチック
ロータリーのマジック

地区目標 ガバナー：芳賀 康雄
ロータリーにもっと誇りをそじて学び DEI の心を持って行動実践しよう

クラブテーマ 会長：深瀬 俊路 幹事：菅生 勝則
「シン・ロータリークラブ ピア・ロータリアン ハブ・ロータリー」

会長挨拶



深瀬会長挨拶

みなさんこんにちは。2024～2025年度山形東ロータリークラブ会長に指名されました、深瀬俊路です。

私は当クラブに入会したのが、2013年の安孫子俊彦会長年度でした。入会して12年が経ちました。入会当初の職業分類は、公益財団法人村山同郷会の理事でしたが、現在は「仏教」

に変更をして宗教法人法昌院代表役員として所属しています。この理由は、職業分類は異業種一人とされていたため、兼務する団体の役職で入会しました。

理由は、父がチャーターメンバーとして当クラブに在籍していたため、「仏教」では入会できませんでした。また、最近はクラブ内でホットな話題になっている「親子会員」の入会の可否についての結論が出なかったためでもあります。

当時、私は東京から山形に拠点を移したばかりでしたが、私は入会まで8年ほど時間を要することになりました。

この時の思いと経験を今年度どう活かしたクラブ運営を試みるのかは、会員増強のあり方が急務である、当クラブの近未来に直結する喫緊の課題と強く意識をしています。

今年は創立37周年になります。

37年に及ぶ時間の経過と流れの速さを職業も異なり、年齢やキャリアも違っているメンバーはどう受け止めているのか。それを言葉にしながら、お互いの人生のプラスとなるよう転換していこうと志すメンバー同士が山形東ロータリークラブの活動を通じて、同じ時間を共有していくことに大きな意義があるのではないのでしょうか。

RI会長は「マジック」という言葉をキーワードに用いた方針を打ち出しました。しかし、みなさんは既にお見通しのことでしょう。

手品や奇術には必ず「タネ」と「しこみ」の準備が必要であることを。今年度は、そのマジックを実現させるための準備の年と捉えていきたいと考えています。

会員みなさんの持てる知恵を結集していただけることを期待しています。何が起ころうとも不思議ではない1年であることを強く意識して、どうぞご協力くださいますよう、お願いを申し上げ、会長の挨拶といたします。

幹事報告

新年度幹事を仰せつかりました菅生でございます。1年間宜しく願います。

本日の例会は会長方針発表／大小委員長計画発表を予定しておりましたが、会長方針発表のみとさせていただき、大小委員長計画発表は26日に順延させていただきます。

新会員紹介

白田圭一さん

山形アルミサッシ工業株式会社 代表取締役社長
S58年8月14日生まれ



白田圭一新会員



ニコニコBOX

八鍬 佳史：深瀬会長、菅生幹事の新しい門出を祝って。
白田新会員の新しい門出を祝って。

荻野 武好：深瀬会長、菅生幹事これから1年よろしく願います。
白田圭一さん入会を祝してこれからよろしく願います。

安部 政昭：

森本美知子：今後1年よろしく願います。

根本 元：深瀬年度に期待します。

深瀬 俊路：新年度を無事スタートできたことに感謝。
白田圭一さんの入会を歓迎して。

菅生 勝則：新年度第1回例会にニコニコします。

白田 真人：●去年度は皆さん大変お世話になりました。●新年度スタートを祝し。●新会員の白田さんを歓迎して。

吉田 安伸：深瀬会長、菅生幹事1年間よろしく願います。

出席情報

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	28名	—	16名	—